



読者訪問

当社取引先の方をはじめ、読者の方にご登場いただき、ご紹介させていただきます。

第195回

神野織物株式会社

「ファブレス型」のカスタムオーダー体制

～顧客のデザインに基づく
完全オリジナルの製品づくりに特化～

前回、この読者訪問の取材でお話を伺ってからちょうど10年が経ち、昨年、社長交代された神野織物(株)様の辻新社長をお訪ねしました。

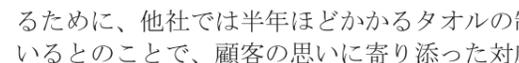


辻社長

甲子園タオルに見る“個人の思い”への伴走とそれを支える短納期対応

同社は自社工場を持たない「ファブレス型」の経営形態をとっており、在庫を持たず、顧客の要望に基づく完全オリジナル（カスタムメイド）の製品づくりに特化しています。この体制によりタオルや手拭いだけでなく、ゲーミングマウスパッドやエコバッグなど、顧客の要望に合わせた多種多様なアイテムを柔軟に展開できる点が大きな特徴です。

その強みを活かして取り組んでおられるのが甲子園出場選手の個人・家族向け記念タオル事業です。選手の名前を入れたオリジナルなタオルを制作し、甲子園出場という「何十分の1」の奇跡を形にしたいという家族の熱い思いを形にしています。そして更にその思いに応えるために、他社では半年ほどかかるタオルの制作納期をデザイナーの待機体制により2ヶ月以内に短縮しているとのことで、顧客の思いに寄り添った対応をなされています。



甲子園タオル

AI時代だからこそ光る「泥臭い」対話



本社玄関

効率化が優先される現代において、辻社長は『人間同士の対話(ヒアリング)を何よりも大切にしている』とおっしゃいます。単に言われたものを作るのではなく、その製品の先に「何を目的としているか(投資に対するリターン)」まで踏み込んで考えておられます。大手企業がチャットボットなどで効率化する中、あえて直接的なコミュニケーションを通じた「泥臭い」対応こそ中小企業の取り柄として定義し、顧客との信頼関係を築いておられるのです。

同社が単なる「タオルの製造受託会社」ではなく“デザインとスピード、そして人間味あふれる対話によって顧客の願いを具現化するパートナー”として、これからも顧客からの更なる信頼を得て、ますます発展されることを祈念しております。(米田)

会社概要

神野織物株式会社



お話を伺った方	代表取締役 辻 良岳 様
会社の所在地	〒564-0082 大阪府吹田市片山町4丁目33-40
電話番号	TEL:06-6337-0112 (代表) FAX:06-6337-0116
URL	http://www.e-kanno.com/
事業内容	手ぬぐい、タオル等の製品企画、制作、販売

編集後記

ワールドベースボールクラシック(WBC)、ご覧になりましたか。今回はNetflixの独占配信ということでいろいろと物議をかもしました。『なぜ地上波や衛星放送で中継がないんだ!』とぼやきながら、気がつくとNetflixの受信契約をして、ワクワクしながらテレビを見ている自分がいました。きっちりNetflixの思うつぼにはまってしまう。

[Sys:port]. シスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16
Tel.0774-63-1131(代) Fax.0774-63-1130
https://www.sysport.co.jp



【シスポート】情報提供機関誌

info

キューインフォ

このQ-infoは、お取引先様をはじめサポートスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、サポートスタッフが最近名刺交換をさせていただいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシート(QRコードからのWebフォーム)でお聞かせ下さい。

2026年4月発行

第220号

SINCE 2008.1



【『重い』本たち】

本棚がいっぱい困っています。今の家に引っ越したときに、それなりに収納できる本棚を用意しました。これではしばらくは大丈夫、と思っていたのですが、少し目を離している間にまたいっぱいになってしまいました。

もともと本は好きですが、この「好き」の半分ぐらいは「本という物体が好き」なんだということに大人になってから気づきました。文庫本よりハードカバー、装丁は凝っていればいるほど良く、三方金だったりするといとお酒を開けます。図鑑や図録の存在感にも滅法弱く、博物館や美術館ではよく買って帰ってしまいます。その結果、でかく重くかさばる本が、あつという間に本棚のスペースを消費して今に至る、という流れです。電子書籍という手段もあるのですが、乗り換えようとすると「本という物体が好き」だという事実が邪魔をしてき

ます。便利なのは分かる、場所に困らないというのもその通りだと思う。でも、元は木だったんだなと実感させるあの重みもなく、ページをめくったときのインクの匂いや、残りページの厚みも葉紐のヨレも表紙裏のちょっとした遊びも、そうしたものがいろいろなくなった「本の内容」だけにどれだけの価値を見出せばいいのか、まだ計りかねているのが正直なところ。

……ということをやと語ったのですが「思想が面倒くさすぎる」「話をすり替えるな」「みんな折り合いをつけているから本棚が空いている。なぜそうしない?」と散々に言い負かされ、観念して整理を始めました。書庫のあるような家に住みたいものです。

システム開発部 浅井 康太

“一丁嚙”が行く!

第205回：牛肉と豚肉



過日、ラジオを聞いていたら関西出身の男性アナウンサーと関東出身の女性アシスタントの会話で、関西と関東の肉の文化の違いを論じていました。内容は関西は牛肉文化で関東は豚肉文化だということでした。

それは私もいつも感じていることで、コンビニで売っている「肉まん」に抵抗を感じています。あれは【豚まん】やる! って。若かりし頃、「肉まん」と聞いて牛肉が入っている高級な豚まんや、と思て買ってガッカリした記憶があります。なので、いまでも、アレは絶対に【豚まん】と言うべきだと思ってます。

またサラリーマン時代、東京にいたとき先輩が「肉でも食に行こう」と誘ってくれて、焼肉でもおごってくれるのかと期待して行ったら、とんかつ屋だったというオチもありました。

そのラジオで女性アシスタントの人が言っていました、小さいときからカレーに入れる肉は豚、肉じゃがも豚肉だそうです。いやあ、信じられませんね。肉じゃがが豚じゃがだなんて(^^);

肉は牛、ブタは豚、関西の文化を守るため、意地でも「肉まん」とは言わない一丁嚙でした。(一丁嚙)

お願い

Replyシートの回答をお願いします。

本誌を紙ベースでお送りしている方には、紙ベースのReplyシートを添付しております。また、メールでお送りしている方にはメール本文に記載しています。また、右のQRコードからも回答できるようになりました。Q-infoの制作、編集の励みにもなりますので、是非とも皆様方のご意見、ご感想、ご意向などをお聞かせ下さい。



「オンプレミス」と「クラウド」という言葉。お聞きになったことがありますよね。まずはその意味から確認しておきましょう。

オンプレミスとは

プレミス (premises) とは、英語で「建物」「店舗」「施設」などを意味する言葉で、"on the premises" は「店内 (構内)」という意味になります。
IT 関連用語として使われる場合の「オンプレミス」は、サーバーなどのハードウェアと業務用アプリケーションなどのソフトウェアを、使用者の管理する施設内に設置して運用する形態のことを指します。(オンプレと省略して言うことも多い) 以前よくいわれていたクラサバ(クライアントサーバーシステム)はこの形態になります。

クラウドとは

インターネット経由でインターネット上にある他のコンピュータ(サーバー)にあるアプリケーションやデータを自社内にサーバー等を設置することなく使えるようにした形態で、クラウドコンピューティングと言われます。
クラウド (cloud) とは英語で雲のことですが、ネットワーク上にあって目に見えないものであることから「雲の上」というイメージでそう呼ばれるようになったという説があります。

【オンプレミスとクラウドの比較】

メリット ▲ デメリット ×	オンプレミス	クラウド
初期費用	サーバーやネットワーク機器をはじめ、ソフトウェアの購入などの費用がかかり初期費用は高額 ×	機器やソフトを調達する必要がないため、低コストで利用を開始できる ●
導入までの時間	機器の調達からシステム構築期間等が必要なため、運用開始まで時間がかかる ×	基本的にオンラインで契約を交わし、簡単な初期設定のみで、すぐに利用可能 ●
ランニングコスト	利用料は不要であるが、保守料など比較的低額な維持費用がかかる ▲	月額もしくは年額でシステム利用料が発生し、長期的に見ると高額になることも ×
カスタマイズ性	自社業務に特化したカスタマイズや業界独自の商習慣にも対応したカスタマイズが可能で自由度が高い ●	あらかじめ開発済みのシステムを利用するため、オプションの範囲のみ、などの制約があり自由度は低い ×
セキュリティ	自社ネットワーク内で運用するため、外部ネットワークの影響を受けにくくセキュリティは比較的高い ●	外部ネットワーク経由のため、サービス事業者側のセキュリティ対策に依存することから多少の不安感がある ▲
端末からの接続性	社内ネットワークなので社内設置した端末からの接続に限られる ×	インターネット接続環境があればどこからでも利用できる ●

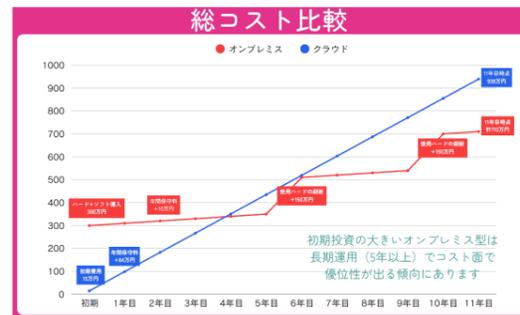
プライベートクラウド

オンプレミス形態でありながら、クラウドのメリット (どこからでも利用できる) を享受できるシステムです。社内のサーバーをあたかもネット上のサーバーのようにして、クラウドのようにどこからでも接続できる環境を整えます。オンプレミスでありながらクラウドのように使えます。(IT 導入補助金でもクラウドシステムとして認定されています)

サポートの Q シリーズ (SmartUP's 含む) はすべてプライベートクラウド運用が可能です!

サブスクと買い取り

クラウドの場合、月々一定の課金料金を支払うサブスク形態が一般的です。
サブスクとは、サブスクリプションのことで月額や年額で定額料金を支払って利用する形態を指します。
それに対して、オンプレミスの場合、買い取り (リース含む) 形態が一般的です。
買い取りは初期投資が必要ですが、サブスクは初期費用があまりかからず導入できるメリットがある反面、長期間使い続けると買い取り形態よりも投資総額が大きくなってしまいます。月々少額費用だからといって気軽に導入すると、結果的には多大な費用を支払うことになりかねないので注意が必要です。



サポートでは更に詳しく書いた冊子を用意しております。ご希望の方はご遠慮なくご用命下さい。

Information corner

営業製作所株式会社様からの案内です

こんなことに

お困りではないですか?

- 類似図面を探すことに時間がかかっている
- 過去の書類が紙で残っている
- 見積書、作業指示書、検査成績書などの書類を探すことに時間がかかっている
- 書類の整理整頓に時間がかかっている (例) スキャン・ファイルの名前付け・フォルダ分け
- 顧客からメール (FAX) で見積依頼をもらったあとダウンロードしてフォルダ分けをしている



それを解決するために生まれたのが、

DX Engine

- 製造ノウハウの集約・共有で属人化を解消
- 過去データ活用でムダとミスを減らす
- AIによる自動化で人手に頼らない仕組みに

図面・書類の取込から活用まで一気通貫サポートします



Sigyo 営業製作所株式会社 0120-905-942

〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-5-1 KDX土佐堀ビル2階

受付時間 08:00-20:00 (土日・祝日を除く)

お問い合わせは ラスポート株式会社 0774-63-1131 y-shiromoto@spsport.co.jp

この Information corner に告知や広告などを掲載しませんか? 原稿をお寄せいただきましたら無償で掲載させていただきます。イベントの告知、自社商品の宣伝など、このコーナーをご利用下さい。

無料掲載